

ふるさとのみ仏を訪ねて ⑳

神仙山 長福寺 聖観世音菩薩立像(宇久) その③

長福寺のご住職様においとまをして外に出ると樹の間越しに碧く澄んだ宇久湾が見え、大きな木の枝を揺るがせて緑の風が潮騒を運んでいます。

冬季の荒れ狂う日には怒濤が岸壁を越え、お寺の境内まで飛沫がかかると言います。お寺の背後の山は自然生の椿・椎・檜・たも等の照葉樹が生い茂り、急斜面に根曲がりして岩を抱いて生茂っている様は壮絶とさえ思わせ身震いするくらいに畏怖を感じさせます。

お寺の左側の細い石段を登ったところの頂に、氏神様の久須夜神社がお祀りされています。堅海集落の久須夜神社と一字違いの「谷」と「夜」が異なっていますが祭神は同じく、オオナムチノミコトなのです。

創建は天平神護二年(766)とありますので久須夜神社より起源は古いようです。古来は裏山の全域を神山として崇め、この久須夜岳の名称もこの神社の名前から付けられたと言われています。

お社の前にはある両部鳥居は神仏習合の名残とすることで、神社の歴史の重みを感じられます。

久須夜岳の分嶺であります「大久須谷」(おぐしや)、小久須谷(こくしや)から流れ出る谷川の流れる大浜に注ぎ、透明度の高い美しい浜を作っています。森の養分は土に



しみこみ海に運ばれてプランクトンを育てて魚介類の繁殖と保全を行う、まさに「魚つきの森」と言えます。

宇久湾を有して広い海域と広大な山を持つ宇久の集落は、江戸時代の頃、小浜藩主酒井忠勝の命により、桐実の栽培を初め、収穫した桐実をはがせ船にて小浜に運び、一年分の米代を稼いだと伝えられています。桐油は燭台の灯油として広く使われ、雨合羽、油傘などが必要が多く、小浜の第一の生業でもありました。気候温暖な海岸地域は桐実の生育適地であり耕地の少ない村では大きな収入源でもあったようです。六月の頃には今も清楚な白い花を咲かせる桐実の木を見ることができ、昔を偲ぶことができます。

美しい自然美に恵まれ、山海の珍味は観光客の垂涎の的、憩いの地として脚光を浴びています。

瀬戸内から日本海へ、不思議の縁に結ばれ、奇しくも若狭湾にたどり着かれたと伝わる聖観世音菩薩の尊像。永遠の少女のようなはにかみをたたえ宇久集落の人たちをお守りになっておられます。



若狭の語り部 倉谷 千恵子

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます

内外海地区の皆さまにおかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年も新型コロナウイルスの流行により、制約される中、皆さまのご理解とご協力により、無事に新年を迎えることができましたこと、心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。

昨年を振り返りますと、なおも新型コロナウイルスが世界で猛威を振るい、国内でも度重なる蔓延防止措置や緊急事態宣言が発出され、外出自粛、休業や時短営業などで社会経済活動は厳しい状況となりま



した。感染は一〇月に収束の兆しもありましたが、再びオミクロン株の急拡大で、昨年八月を越える第六波の様相となっております。また、国際情勢では大国の対立があらわになり、地域によっては民主主義に危機が迫るなど緊迫の度が増し、さらに予想もしない大規模災害が地球規模で頻発、確実に気候変動から気候危機の時代にシフトしてしまっていました。

このように暗い話題には事欠きませんが、一方、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会をほぼ無観客で成功させ、多くのメダリストを輩出したこと、大リーグの大谷選手が投打の二刀流で球宴にも出場し、アメリカンリーグで数多くの賞にも選出されたことなど夢と希望に満ちた歴史的な明るい話題も忘れることはできません。

わが内外海でも、敬老会、体育祭、ふるさと祭りが中止を余儀なくされるなどコロナが影を落としましたが、「クリンアップウォーキング」や市制七〇周年記念行事として「蘇洞門トレッキング」などを力一杯やり、また、新たに内外海全員参加の防災訓練「シエイクアウト訓練」(大地震発生時の安全確保)を実施して大きく報道されたことなどはコロナ禍における一つの成果であったと自負しています。

2月の行事予定

2日(水) 定例区長会
17日(木) 新区長会
18日(金) 定例民生委員協議会
26日(土) 放射線シエルター
地元説明会(内小10時)

2月の休館日

7日(月)
11日(金) 建国記念の日
14日(月)
20日(日) 家庭の日
21日(月)
23日(水) 天皇誕生日
28日(月)

新型コロナウイルスの感染拡大が止まりません。つきまして、恒例となっている次の大会が中止となりましたのでお知らせします。

- 内外海地区「バスケットボール・卓球大会」
- 小浜市地区対抗「卓球大会」
- 市連婦主催「婦人のつどい」
- 内外海地区「ソフトバレー・バドミントン大会」
- 市老人クラブ連合会「芸能祭」

さて、年度初めに「人口激減、超高齢社会、環境破壊、気候危機、そしてこれらと逆に未来の大きな希望となるAI、ICTのめざましい発展など：良くも悪くも今までの常識が通らないニューノーマルの時代です。私たち一人一人が意識を改革して『しなやかさと強靭さをもった未来の地域社会を模索』し、この厳しい世相に対応していかなければならない」と申し上げました。

今年も時代は怒濤のごとく駆け抜けます。引き続き、「内外海はひとつ」を旗印に、二〇年、一〇年、いや一年後の内外海を見据えつつ、困難な課題に果敢に挑んでいく地域社会にしていきたいでしょう！すばらしい世界はすぐそこまで来ています。どう選ぶかは私たちです！

最後に、令和四年が皆様にとって新たな時代への希望と飛躍に向けたキックオフの年になりますよう、心からお祈り申し上げます。

令和三年度 内外海地区長
会長 藤田 琢美



新成人おめでとう!!



1月9日(日)小浜市文化会館において成人式が開催されました。

昨年は二中校下と浜中校下の2部制でしたが、今年は一斉開催で、式典は約30分、抽選会では、デイズニーやUSJチケット、家電など豪華賞品が当たったそうです。新成人の参加対象者数288名(1月8日現在)の内、232名が参加。内外海地区からは9名が出席し、新成人の決意を新たにしました。

近くにいた男子に「将来は？」と聞くと、僕は医者になります！僕は教師に！と即答してくれました。皆さん輝く夢と希望に向かい、前進してください。



それでは、晴れて大人の仲間入りをされた15名の皆さんのお名前をご紹介します。

- 小網大輝、野村賢吾、濱上杏
- 領家伸悟、広田暁麻、松本礼聖
- 上田優希、川端晃生、大住ひかる
- 佐藤侑菜、田橋優華、大谷孝太郎
- 奥城海斗、清水実夢、瀬川七海

(敬称略、順不同)
小浜市成人式対象者名簿より



式典後、写真待ちの時間にパチリ!! みんな仲良し

堅海児童センターで新春書きぞめ

年明けの冬休みは、毎日いいお天気。さっそく遊びに来てくれた一年生が書きぞめに挑戦しました。毛筆は初めてのふたり、これが本当に人生初の書初めとのこと。二人とも、とても楽しかったようで、何枚も何枚も筆は止まらず、一年の楽しいスタートができました。



見て上手に書けたぞ

西小川区で数珠練り

1月18日(火)常福寺の観音堂で毎年恒例



の大数珠練りが開催されました。今年は、再びコロナ(オミクロン株)が猛威を振るい始めたので、地区外の人の参加は、西小川

区の檀家さんだけで行われました。

藤井住職のお経がはじまると、鐘の音と共に約20メートルもある大数珠が勢いよく回され、大玉が廻って来るたびに押し頂く姿が見られました。大数珠は一時間強かかって百回

廻されましたが、それが百万回お詣りしたことになるのだと教えて頂きました。



数珠練りが終わると、常福寺十一面観音様のお札と家内安全、無病息災を祈るお札を頂いて終りとなります。

一時間余りお堂にこもって無心に数珠を練り、終わって外へ出ると、雪はやんで陽が射していました。今回参加できないお家の方もおられと思いますが、みんなに幸せが行き渡るよきな気分がしました。



堅海児童センターでクリスマス会

クリスマス会

12月初旬にはコロナ禍もいよいよ終息か?!という雰囲気もあり、堅海児童センターでは、お家の方も参加して、手作りクリスマス会で楽しみました。なんとピザ生地は、各自自宅で、自分のお腹の体温で20分位温め発酵させて作ったそうです。

楽しい☆クリスマス会の計画☆

- ★ クリスマスケーキ作り
- ★ クリスマスリース作り
- ★ 段ボールピザ釜での手作りピザづくり



リース作り



ピザ釜作りは僕たちにかかせて!! 段ボール箱とアルミホイルで作るんだ。



一人ずつのカップケーキを作りました。イチゴのサンタさんが可愛いでしょ